

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械、電気電子、電子制御、情報、土木工学科
英語 (English)	担当教員	あべ松伸二(Abematsu, Shinji)
	教員室	図書館2階(Tel. 42-9059)
	E-Mail	abematu@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 1,2年次の学習効果を踏まえ、聞く・話す・読む・書くの4技能の習熟に努めながら、総合的な英語力育成を目指す。 教材中の様々な問題に触れることにより、考える力や表現力の向上を目指す。		
〔本科目の位置付け〕 語彙・文法等の基礎知識の定着を図り、読解力や聴解力を強化する。 授業項目、達成目標、学習内容について英文法IIIと連携をとりながら進めていく。		
〔学習上の留意点〕 英和辞典を持参すること。予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。 重要事項は、必ずノートに書き留めること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
オリエンテーション	1	
1. 文型、聞くこと	6	5文型が理解できる。聞き取りができる。
2. 文型 (SVO, SVC)	6	that節、wh節、 seem to ~ / It seems that ~ が理解できる。
前学期中間試験	2	授業項目1~2について達成度を確認する。
3. 分詞の形容詞的用法、分詞構文 読むこと	7	現在分詞の後置修飾、現在分詞を用いた分詞構文が理解できる。 適切な読みができる。
4. 分詞構文、SVOC 書くこと	8	過去分詞を用いた分詞構文、SVOC(C=過去分詞)が理解できる。 自分の考えなどについて、整理して書くことができる。
前学期末試験		授業項目3~4について達成度を確認する。
5. 接触節、関係代名詞、関係副詞	7	前置詞+関係代名詞、関係代名詞の非制限用法が理解できる。
6. 時制	6	現在完了進行形、未来進行形が理解できる。
後学期中間試験	2	授業項目5~6について達成度を確認する。
7. 時制 話すこと	7	仮定法過去が理解できる。 応答ができる。
8. 時制	8	仮定法過去完了が理解できる。
後学期末試験		授業項目7~8について達成度を確認する。
試験答案の返却・解説		各試験において間違った部分を理解できる。
〔教科書〕 EXCEED English Series II New Edition (三省堂)		
〔参考書・補助教材〕 EXCEED English Course Series II ワークブック、ウィズダム英和辞典、速読英単語必修編		
〔成績評価の基準〕 中間及び期末試験成績(60%) + 小テスト・レポート等(40%) - 授業態度(上限20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 2-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		